



「利他」から考える ボランティア学入門

西尾雄志／齊藤ゆか／高見大介 編著

定価 2,750 円(本体 2,500 円＋税) A5 並製 224 頁 ISBN978-4-623-09953-5

今般『「利他」から考える ボランティア学入門』を刊行いたします。「利他」をキーワードにボランティアに全く興味のない人も対象にボランティアのことを深く考えます。実践のためのノウハウ、起こりがちなトラブルや悩みの解消法、自らの成長につながる自己評価法も伝授、さらには将来実現可能なライフ・イノベーションをも展望するボランティア学入門の決定版です。

目次より

はじめに——本書の概要と使い方

第Ⅰ部 ボランティアに興味がない人のためのボランティア論

第1章 ボランティアとは正反対のものから「利他」の発生を考える

第2章 人間の本能に根差した「利他」——人のパフォーマンスが最大化されるとき

第3章 贈与と「思いがけず利他」

第4章 関係志向のボランティア

第Ⅱ部 ボランティアに少しだけ興味がある人のためのボランティア論

第5章 ボランティアとは何か

第6章 ボランティアを学び、社会に生かす

第Ⅲ部 ボランティアに興味がある人のためのボランティア論

第7章 ボランティアの世界へ——活動に一步踏み出す

第8章 学生ボランティアに共通した悩みごと

第9章 ボランティア実践を評価する——成長実感に見える化する

第10章 活動の先にあるもの——ライフ・イノベーション

指導者用資料 ボランティア指導者のための「教育クドバス」

読んでみよう！

ここが Good !

◎理想は「思いがけず利他」

◎ボランティア活動における不安・不明・疑問を解消する方法

◎クドバスをもちいて、ボランティア活動を自己評価

◎学生に考え、書かせ、ディスカッションさせる「ワーク」の充実

◎つぎに読むべきブックリスト

ワーク例

【贈与の罫】「贈与には、人間関係を構築する機能がある。等価交換には、人間関係を断ち切る機能がある」とだけ聞くと、贈与はとても良いことのように思えます。しかし、その贈与にも罫があります。その贈与の罫とはなんのでしょうか？ 具体例を挙げて説明してください。ヒントは、「一方的な贈与」です。

【思いがけず…】これまでの人生を振り返り、意図的ではなく、思いがけずやってしまったことをあげてください。

編著者 ● 西尾雄志(にしお たけし) 近畿大学総合社会学部教授。齊藤ゆか(さいとう ゆか) 神奈川大学人間科学部教授。

高見大介(たかみ だいすけ) 日本文理大学工学部准教授。

問い合わせ先：(株)ミネルヴァ書房 東京

〒101-0062 千代田区神田駿河台 3-6-1 菱和ビルディング 2 階 TEL.03-3525-8460 FAX. 03-3525-8461